

ペレットダウン法によるエクソソーム精製実習

エクソソームは細胞間コミュニケーションの新たな担い手として、また各種疾患の診断・治療ツールとして注目され近年急速に研究が進んでいます。本実習ではベックマン・コールター社よりお迎えする講師のもとでペレットリング法による分離から精製までを学んでいただきます。
ご興味のあるかたはこの機会に是非お申込下さい。皆様のお申し込みをお待ちしております。

日時：2018年11月8日(木) 13:00-17:30

- * スケジュールの詳細は次頁をご覧ください。
- * 実習の進み具合により終了時間が前後する場合があります。

定員：10名(先着順)

場所：医薬系総合研究棟5階 医学研究支援センター実験室 504

- * 鞠小路通側入口のエレベータをご利用下さい。駐輪スペースはありません。

申込方法：メール。件名に「第278回説明会参加申込」、
本文に①氏名・②所属名(研究室名等)・③職名または学年を明記の
うえ下記アドレス宛にお送りください。

- * 医科学修士の方は「平成30年度医学研究技術実習」受講時間認定希望の有無も記載してください。

〆切：2018年11月7日(水) 13:00



=== 説明会・機器利用に関する連絡・問い合わせ先 ===
京都大学大学院医学研究科 医学研究支援センター(総合解剖センター棟4階東側)
メール：info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp
URL：<http://support-center.med.kyoto-u.ac.jp/SupportCenter>



この説明会は「平成30年度
医学研究技術実習」
受講時間にカウントされます
受講時間：5時間



案内
HP
連絡用
メール
アドレス

ペレットダウン法によるエクソソーム精製実習

スケジュール	
時間	内容
13:00-13:10	挨拶
13:10-13:30	超遠心機並びにロータの仕様、取り扱い説明
13:30-13:50	超遠心処理 : SW-60Ti
遠心操作中の時間	【プレゼンテーション】 エクソソームの分離精製について
14:50-15:30	上精の廃棄、PBS添加、沈殿の懸濁操作
15:30-15:50	超遠心処理 : SW-60Ti
遠心操作中の時間	【プレゼンテーション】 DLS並びにAgencourt核酸抽出の原理について
16:50-17:00	上精の廃棄、PBS添加、沈殿の懸濁操作
17:00-17:30	DLSでの粒径測定